

2023年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
CONTEMPORARY 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	廣田あつ子/ 有香/坂田直也/Eriko			実務 経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
【坂田直也】 日本唯一のレジデンシャルダンスカンパニーNoism1に所属。国内はもとより韓国や中国・香港、上海、杭州、ルーマニア・ブカレスト、シビウなどツアーに参加。現在は退団しフリーで踊るかたわらバレエスタジオなどに作品提供やコンクール指導など後進の指導も行う。自身のソロ作品やパートナーである中西との共作を発表し第52回埼玉全国舞踊コンクール創作舞踊部門第2位、埼玉県教育委員会教育長賞受賞。 【Eriko】 5歳からクラシックバレエを始め、11歳で地主薫バレエ団のプロ育成クラス(アブニールクラス)にオーディションで合格 18歳からダンスを始め20歳から3年間、NYへ渡米。NYではLuam、Mishay Petronelli、Dana Foglia、Jared Jenkins、Neil Schwartz、Ryan Davisなど様々なインストラクターのもとでトレーニングを行い、Sybarite、UDL、Culture Shock DCなどその他、数々のイベント、ビデオなどに出演2013年には、mL tour ワシントンDCでQuick Crewからスカラシップを受賞2015年からは日本へ帰国し、現在東京で活躍している。 ビジネスセミナー会社の企業研修講師として10年間ビジネスシーンでの基本知識（挨拶・身だしなみ・敬語・所作・来客対応・電話対応）を担当した実務経験を持つ。											
授業概要											
この科目ではコンテンポラリーダンスを通して自己の体(骨格や関節、筋肉などのメカニズム)を学び基本的な体のエクササイズ、ストレッチ法を修得します。一つ一つの動き（踊り）を解体し理解する事で自己の動きに対する深い意識を育て、バレエの基礎的な動きに対する学びを深くします。動きに意味を持たせ創造性や感覚を磨く事目的としたレッスンを行います。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
この科目ではストレッチや基本エクササイズを通して自己の身体を理解、アライメント理解を深めます。その上でエクササイズを細分化し自己の動きを意識する事を学び、振付の中でテクニックへの理解や創造性を深めます。											
成績評価方法											
試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する									
レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	有香先生 音楽によるコンテンポラリーダンスの表現										
第2回	有香先生 振付による基礎動作の確認										
第3回	有香先生 振付による基礎動作の確認理解と表現										
第4回	Eriko先生 フロアーテクニックを理解する 自己の身体と向き合う										
第5回	Eriko先生 フロアーからコンビネーションまでの動作の習得										

2023年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
CONTEMPORARY 2	
第6回	Eriko先生 コンビネーションを通しての表現の習得とユニゾンの動き
第7回	坂田先生 フロアーテクニックを理解する 自己の表現と向き合う
第8回	坂田先生 フロアーからコンビネーションまでの動作の習得と即興演技
第9回	坂田先生 コンビネーションを通しての表現の習得
第10回	有香先生 フロアーテクニックを理解する 自己の精神と向き合う
第11回	有香先生 フロアーからコンビネーションまでの動作の習得とソロ演技
第12回	有香先生 コンビネーションを通しての表現の習得
第13回	実習班ごとに公演用の振付を習得する 前半パートの理解
第14回	実習班ごとに公演用の振付を習得する 中盤パートの理解
第15回	実習班ごとに公演用の振付を習得する 後半パートと構成の理解・確認